



# 平成28年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月8日

上場取引所 名

上場会社名 マックスバリュ中部株式会社

コード番号 8171 URL <http://www.mv-chubu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木芳知

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員管理・総合企画 本部長 (氏名) 望月俊二

TEL 052-857-0719

四半期報告書提出予定日 平成27年7月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年2月期第1四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年5月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第1四半期	42,513	7.4	342	—	346	—	△94	—
27年2月期第1四半期	39,602	5.9	△422	—	△415	—	△377	—

(注) 包括利益 28年2月期第1四半期 △159百万円 (—%) 27年2月期第1四半期 △448百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第1四半期	△2.99	—
27年2月期第1四半期	△11.93	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第1四半期	50,419	15,511	30.1
27年2月期	48,877	16,048	32.0

(参考) 自己資本 28年2月期第1四半期 15,177百万円 27年2月期 15,654百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	—	—	12.00	12.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年 2月期の連結業績予想(平成27年 3月 1日～平成28年 2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	83,300	2.0	350	—	370	—	△140	—	△4.42
通期	168,000	1.9	1,400	219.7	1,430	165.5	380	79.1	12.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期1Q	31,734,623 株	27年2月期	31,734,623 株
② 期末自己株式数	28年2月期1Q	57,815 株	27年2月期	67,415 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期1Q	31,676,808 株	27年2月期1Q	31,659,446 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2015年3月1日から2015年5月31日まで)におけるわが国経済は、株価の上昇や円安傾向が継続し、緩やかな回復基調で推移しました。食品小売業界におきましては、昨年の消費増税以降、回復が遅れていた個人消費はやや持ち直しつつあるものの、原材料価格の上昇に伴う仕入価格の上昇、業種業態を越えた競争の激化により、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、当社は売上高の拡大と収益性の向上にスピードを上げて取り組みました。

売上高の拡大に向け、2015年3月に岐阜県内8店舗目となるマックスバリュ水海道店(岐阜県岐阜市)をオープンし、中部圏のドミナント化を図りました。並行して、商圈特性やお客さまのライフスタイルの変化に対応するために商品カテゴリーや品揃えの見直し、売場レイアウトの変更、店舗内外の設備等を更新する活性化を実施し、マックスバリュ8店舗、食品ディスカウントストア業態のザ・ビッグ エクスプレス4店舗の計12店舗をリフレッシュオープンしました。また、売価変更ロス等の削減にも注力し、売変率は前年同期比0.5ポイント改善しました。

これらの取り組みにより、売上高既存比は前年同期比100.1%と当初計画どおり進捗し、荒利益率は25.2%となり、前年同期比1.0ポイントの改善となりました。

一方、収益構造の改革に継続して取り組み、システム運用費の削減、店舗維持費の見直し等により、販売費及び一般管理費は計画を下回って推移しました。

連結子会社については、永旺美思佰樂(江蘇)商業有限公司およびデリカ食品株式会社とも概ね計画どおり推移しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益(売上高とその他の営業収入の合計)は425億13百万円(前年同期比7.4%増)、営業利益は3億42百万円(前年同期は4億22百万円の営業損失)、経常利益は3億46百万円(前年同期は4億15百万円の経常損失)となりましたが、税制改正による実効税率変更に伴う法人税等調整額を計上したことなどにより四半期純損失は94百万円(前年同期は3億77百万円の四半期純損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ15億41百万円増加し、504億19百万円となりました。増減の主な内訳は有形固定資産が9億9百万円、長期繰延税金資産が7億57百万円減少しましたが、現金及び預金が7億75百万円、流動資産の「その他」が20億73百万円増加したこと等によるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ20億78百万円増加し、349億7百万円となりました。増減の主な内訳は、買掛金が20億67百万円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億36百万円減少し、155億11百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2016年2月期の連結業績予想につきましては、本資料の公表時点において、2015年4月9日の「平成27年2月期決算短信」で発表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日公表分。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を平均支払期間に基づく単一の割引率から加重平均割引率を使用する方法に変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が12,748千円減少し、利益剰余金が8,682千円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3,765千円減少しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,062,939	3,838,786
売掛金	236,603	283,934
商品	3,851,801	3,879,076
繰延税金資産	311,198	677,373
その他	5,840,251	7,914,148
貸倒引当金	△695	△378
流動資産合計	13,302,098	16,592,941
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,914,306	15,052,820
機械装置及び運搬具(純額)	148,664	142,665
土地	7,584,881	6,616,918
建設仮勘定	104,481	102,213
その他(純額)	2,836,088	2,764,490
有形固定資産合計	25,588,422	24,679,109
無形固定資産		
のれん	260,861	250,942
その他	192,026	187,312
無形固定資産合計	452,888	438,255
投資その他の資産		
投資有価証券	649,656	640,723
繰延税金資産	2,935,633	2,177,768
差入保証金	4,733,809	4,775,642
その他	1,339,991	1,238,784
貸倒引当金	△125,231	△124,205
投資その他の資産合計	9,533,859	8,708,712
固定資産合計	35,575,170	33,826,077
資産合計	48,877,269	50,419,019
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	14,904,811	16,972,582
1年内返済予定の長期借入金	1,139,480	830,480
未払金及び未払費用	3,626,288	3,881,320
未払法人税等	489,444	63,608
未払消費税等	856,801	495,506
賞与引当金	518,562	827,924
役員業績報酬引当金	12,199	13,350
店舗閉鎖損失引当金	-	19,097
設備関係支払手形	412,567	655,747
資産除去債務	18,959	25,260
その他	1,347,214	1,557,353
流動負債合計	23,326,328	25,342,231

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	3,677,888	3,717,768
店舗閉鎖損失引当金	29,339	29,339
その他の引当金	1,104	1,734
退職給付に係る負債	43,578	40,273
長期預り保証金	3,401,467	3,378,372
資産除去債務	1,459,855	1,493,265
その他	889,502	904,470
<b>固定負債合計</b>	<b>9,502,734</b>	<b>9,565,224</b>
<b>負債合計</b>	<b>32,829,063</b>	<b>34,907,456</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	3,950,498	3,950,498
資本剰余金	7,610,110	7,609,375
利益剰余金	4,103,788	3,620,522
自己株式	△54,409	△46,662
<b>株主資本合計</b>	<b>15,609,987</b>	<b>15,133,734</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	83,307	85,595
為替換算調整勘定	70,681	69,966
退職給付に係る調整累計額	△109,003	△111,619
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>44,984</b>	<b>43,941</b>
<b>新株予約権</b>	<b>77,257</b>	<b>81,992</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>315,977</b>	<b>251,894</b>
<b>純資産合計</b>	<b>16,048,206</b>	<b>15,511,562</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>48,877,269</b>	<b>50,419,019</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
売上高	38,544,079	41,383,155
売上原価	29,221,017	30,967,904
売上総利益	9,323,061	10,415,250
その他の営業収入	1,058,086	1,130,112
営業総利益	10,381,148	11,545,363
販売費及び一般管理費	10,803,602	11,203,309
営業利益又は営業損失(△)	△422,453	342,054
営業外収益		
受取利息	7,735	4,241
受取配当金	1,944	1,795
違約金収入	2,686	648
その他	14,732	15,304
営業外収益合計	27,099	21,990
営業外費用		
支払利息	16,847	15,284
貸倒引当金繰入額	1,509	-
その他	1,313	2,063
営業外費用合計	19,670	17,347
経常利益又は経常損失(△)	△415,024	346,697
特別利益		
投資有価証券売却益	-	5,650
受取補償金	10,000	-
特別利益合計	10,000	5,650
特別損失		
減損損失	28,608	71,964
出店計画中止損	-	11,821
その他	2,860	-
特別損失合計	31,468	83,786
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△436,492	268,561
法人税、住民税及び事業税	46,462	33,418
法人税等調整額	△79,976	393,324
法人税等合計	△33,514	426,743
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△402,978	△158,182
少数株主損失(△)	△25,282	△63,605
四半期純損失(△)	△377,696	△94,576



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△402,978	△158,182
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,130	2,287
為替換算調整勘定	△53,710	△1,191
退職給付に係る調整額	-	△2,615
その他の包括利益合計	△45,580	△1,519
四半期包括利益	△448,559	△159,701
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△412,534	△95,619
少数株主に係る四半期包括利益	△36,024	△64,082

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。